

東亜ファミリーの一員として

東亜建設工業グループ7社は、
各々が営む事業分野においてコンピテンシーを高め、
顧客満足度の追及と収益力の強化に努めることにより、
企業グループとしての事業領域拡大と
企業価値増大に貢献しています。



東亜鉄工株式会社

神奈川県横浜市鶴見区

船舶の建造・修理、鋼構造物の製造・販売



代表取締役社長
藤本 好由

東亜鉄工は、京浜工業地帯が始まった場所、すなわち東亜建設工業発祥の地である横浜の安善で、1978(昭和53)年に東亜建設工業の船舶・鉄工部門より分離独立し、以来、造船・船舶修理・鋼構造物製作・ケーシング製作を主体として事業活動を行っています。

敷地32,743㎡において、社有岸壁では大型作業船等の修理・改造を、乾ドック・引揚げ船台・浮桟橋では小型船舶の修繕・点検を行い、第1工場ではケーシング製作、第2工場

は船舶事業関連のエンジン・諸機械の分解整備等、第5工場と鉄工ヤードではタンク・歩廊橋・海上檣等の大型海洋構造物の製作をそれぞれ行っています。また鋼板セル等の大型鉄鋼製品の現地製作や修繕工事も合わせて行っています。

当社は京浜工業地帯の中央に位置する好立地にあり、安全を優先し、お客様の信頼に応え、東亜グループに貢献し、努力と工夫をもって社員一丸となり事業継続してまいります。



東亜機械工業株式会社

山口県下関市

鋼構造物の製造・修理・販売



代表取締役社長
木田 正弘

東亜機械工業は、東亜建設工業により埋立造成された長府4号地(現:下関市長府扇町)において、1978年に、東亜建設工業の旧下関支店から船舶機械修理部門と製缶工場が分離独立して誕生しました。

4万㎡を超える敷地に、3棟の製缶工場(総面積7,169㎡)および機械工場(1,027㎡)と2面の屋外ヤードを配置し、鋼構造分野では浚渫・圧送船用送砂管、フローター、立坑用鋼製ケーシング、水道用鋼管、天井ク

レーン、防舷材の鋼製受衝板などの製造を行っています。また作業船分野では、400t吊起重機船、30t吊揚船の建造、大型作業船の改造・修理などを手掛けています。

広大な敷地と臨港部に立地する利点を活かし、『感謝・協働・謙虚』を心掛け、グループ企業の一員としての社会的責任を果たしてまいります。



東亜リアルエースト株式会社

神奈川県横浜市鶴見区

不動産の売買・仲介・管理および賃貸借



代表取締役社長
白井 稔

東亜リアルエーストは、2019年4月1日、旧鶴見臨港鉄道が旧東亜地所を吸収合併してスタートした会社です。

旧鶴見臨港鉄道は、1924年に現在のJR鶴見線を運営する鉄道事業会社として創業し、旧東亜地所は、1959年に東亜建設工業の子会社として設立され、ともに長い社歴の中で時流の変化に応じて事業内容を変更しつつ、特色ある不動産業を展開してきました。

今後は2社の特色を活かし、加えて、本社不動産部門とこれまで以上に協働し、グループ全体としての不動産業の継続的事業展開に取り組むとともに、創業者である浅野総一郎のフロンティア精神を引き継ぎ、より良い街づくり、地域づくりに貢献できる不動産会社をめざして、社員一丸で社業に取り組んでまいります。

信幸建設株式会社

東京都千代田区

海上土木工事、陸上土木工事、船舶・機械の賃貸借



代表取締役社長
高橋 功

信幸建設は1993年に東亜建設工業の直営作業船団が独立して誕生した会社です。以来、作業船を使用する海上土木工事を中心に実績を重ね、東日本大震災時においては、港湾等の災害復旧にも貢献してきました。

近年では親会社である東亜建設工業からの受注のほか、元請として国土交通省や東京都の工事も受注しており、社会基盤である港湾施設整備の一端を担うとともに、将来の成長に向けて陸上工事での地盤改良や洋上風

力発電の分野にも力を入れています。

当社は「社是・三要・三心」を経営理念とし、約230名の社員を有しています。大規模な会社と比べ社員同士の意思疎通を図りやすい環境にあることを活かし、各部門の力を結集して東亜建設工業グループの発展に寄与していきたいと考えております。

社長の一言

「風通しの良さや経営トップへの意見がスピーディーに伝わる社風を、一層高めていきます」

東亜ビルテック株式会社

東京都千代田区

ビル総合管理、建物のリフォーム・リニューアル、業務代行他



代表取締役社長
吹留 卓朗

東亜ビルテックは1998年2月、同じグループ会社、東亜エージェンシーのビル管理部門とリニューアル部門を継承して設立された会社です。

事業主体はビル総合管理部門、建物内外装改修および増改築・新築等の建築部門、業務代行部門の3部門です。建物の「管理・工事・サービス」を三位一体で提供し、お客様のニーズにトータル的な解決でお応えし、お客様の大切な資産を守っています。

当社は、これからも「お客様から高い満足を得られる質の良い仕事と高品質の成果品を提供する」の品質方針のもと、クイックレスポンスを心掛け、社員同士の意思疎通をより一層深め、社員一丸となって、誠意ある対応でお客様の信頼に応え、東亜建設工業グループ全体の業績向上に貢献してまいります。

社長のモットー

「今日の一針、明日の十針」

株式会社東亜エージェンシー

東京都千代田区

保険代理業、商事業、リース業



代表取締役社長
佐々 英輔

当社は1975年に損害保険代理店として設立され、現在は、商事業、リース賃貸業を加えた三事業を展開しています。

保険代理店業は、個人向けに火災保険（地震保険を含む）、自動車保険、各種傷害保険、所得補償保険等を、法人向けには瑕疵保証保険、建設工事保険、請負賠償責任保険等を扱っており、お客様の万一の備えに最適な保険を提案、販売する役割を担っております。

商事業の取扱商品は、生コン・鉄筋等の工事用資材全般にわたり、お客様の資材調達の窓口として、仕様、納期等条件に合わせた納入を行っています。

リース賃貸業は、自動車、OA機器等、各種工事用機材などを手配し、お客様の要望に沿ったリース提案を行っています。

新たな令和の時代においても、当社は引き続きお客様のご期待、御信頼に応えるべく、より一層努力してまいります。

東亜海運産業株式会社

東京都千代田区

内航海運業、船舶売買の仲介



代表取締役社長
斉藤 和洋

1960年に創設された阪神汽船株式会社（神戸市）が1973年に東亜建設工業に買収され、当社が誕生いたしました。プッシュバーージ船団運営が原点である当社は昭和～平成にかけてガット船、曳船分野にも進出、東亜建設工業のもとで数多くの埋立プロジェクトや港湾工事に参加し、土砂や石材等の材料運搬に活躍しました。具体例を挙げれば、日産自動車追浜工場埋立、横浜-MM21埋立工事、アクアライン川崎人

工島、関西国際新空港埋立や羽田空港拡張工事、東日本大震災復興工事等を、土砂石材運搬、作業船曳航で支えてきたのが東亜海運産業です。これからも建設会社グループ企業の中では数少ない海運事業者として、その特性を活かし海洋土木工事の礎となる企業活動に努めてまいります。

【主要運航船舶】

曳船「海宝」、ガット船「そうほう丸」・「第八そうほう丸」、交通船「はやて」